

第 2 次西東京市農業振興計画中間見直しの概要（案）

1 見直しの目的

西東京市は、平成 26 年 3 月に第 2 次西東京市農業振興計画を策定し、平成 26 年度から平成 35 年度までの 10 年間の農業施策を明らかにし、その推進を図ってきた。平成 30 年度の計画前期の終了にあたり、これからの社会情勢や、農業を取り巻く環境の変化に対応した農業施策を、計画的に推進する必要がある。そのために、これまでの計画の進捗状況等を点検・評価し、必要に応じて計画の見直しや改善等を行うとともに、今後の農業政策への提言等を中間見直しとして整理することを目的とする。

2 都市農業を取り巻く状況変化について

(1) 『都市農業振興基本計画』に基づく地方計画と位置付け

国では、都市農業振興基本法に基づく「都市農業振興基本計画」を策定し、東京都においてもその地方計画として「東京農業振興プラン」が策定された。現在、国では生産緑地法の一部改正を含む「都市緑地法等の一部改正する法律」の公布が行われ、西東京市においても、生産緑地の下限面積を 500 ㎡から 300 ㎡に引き下げる対応をしている。今後、相続税納税猶予等の改正、都市農地の貸借の円滑化に関する法律等が制定される見込みであることから、本計画の見直しにおいてもこれらの動向を鑑みて、対応していく必要がある。

(2) 多面的機能による都市農業への多様なニーズの出現。

近年、日本を取り巻く社会情勢や都市環境は大きく変化しており、農業と多分野との連携として、観光、福祉、健康分野等での農業連携ニーズがある。これらのニーズに対応する取組として、都市農業の可能性が見直されている。

3 今後の都市農業の展望や将来像について

(1) 都市農業の多面的機能への期待

西東京市において、都市農業の認知度は上がっており、マルシェやイベント等にも多くの参加者が集まっていることから、都市農業の多面的機能を発揮し、西東京市民のライフスタイルに合わせたコンテンツの拡充の可能性が見込まれる。

また、本市では自衛隊や消防署と連携し、農地を活用した防災訓練が行われ、今後地域の共助にも寄与する可能性がある。その他に、景観としての魅力、食育と、都市農業は様々な可能性を秘めており、今後より一層取組を拡充することで、都市農業が市民の愛着や誇りにつながり、ひいては、西東京市の農業を維持することにつなげる必要があると考える。

(2) 生産緑地法の改正、都市農地の貸借の円滑化に関する法律等による西東京市における都市農業・農地のあり方の展開の検討

生産緑地法の改正に伴い、生産緑地において、加工所や直売所、農家レストランの設置が認められるようになった。また、これから制定される都市農地の貸借の円滑化法により、営農意欲の高い農家や新規就農希望者の生産規模を拡大し、経営効率化を図ることができるほか、企業等による新たな農地活用や、農業が市民に身近になるようなサービスの提供が考えられる。さらに、地域コミュニティの形成や、都市農業・農地が地域のまちづくりと結びつき、地域に「あるべきもの」として市民の生活の向上につなげていかなければならない。

(3) 都市農業への多様なニーズの出現による活用可能性の拡がり

観光、福祉、健康など様々な分野との連携により、市民の多様なニーズに対応することができると考える。

4 既存資料の収集・分析等

(1) 関連統計資料の分析

中間見直しを行うにあたり、現行計画策定時の状況からの変化を把握する。また、西東京市の農業の状況を把握する上で、周辺区市との比較を行いながら、西東京市が目指すべき方向性を明確にする。さらに、農業振興に係る周辺産業（観光・商業・製造業等）の状況についても主要データを整理する。

整理内容 ・情報

- ①西東京市の人口・世帯数の推移、年齢別人口構成（国勢調査）
- ②農業経営の状況
 - ・農産物販売金額規模別農家数の推移、周辺区市比較（農林業センサス）
 - ・農産物（産出額、作付面積、収穫量の推移 ※主要野菜、果樹、花卉類）（東京農産物生産状況調査）
 - ・農産物作付農家数 ※野菜類、果樹類（農林業センサス）
 - ・農産物（作物別作付農家数及び作付面積）（農林業センサス）
- ③農地の現状
 - ・地目別土地面積（資産税課）
 - ・生産緑地面積、変遷、買取申出面積・件数（資産税課、都市計画課、事務報告書）
 - ・経営耕地面積の推移、周辺市比較（農林業センサス）
 - ・住宅・空家数の推移（住宅・土地統計調査）
 - ・災害協力農地（農業委員会）
 - ・農地転用の状況（農業委員会）
- ④担い手の状況
 - ・専兼業別農家数、農業人口の推移、周辺比較（農林業センサス）
 - ・基幹的農業従事者の年齢別人口（農林業センサス）
 - ・経営耕地面積別農家数、周辺市比較（農林業センサス）
 - ・認定農業者、年齢構成、作付品目、目標営農類型、補助制度（事務報告書）
- ⑤生産流通体制づくりに関連する現状
 - ・市内の産業別事業所数及び従業者数（経済センサス）
 - ・卸売業、小売業の地域・産業小分類別事業所数（経済センサス）
 - ・直接販路の例（JA 情報提供）
 - ・学校給食の状況
- ⑥農家と市民の交流の促進に係る現状
 - ・直売所の設置状況（産業振興課）
 - ・市民農園、家族農園の状況（産業振興課）
 - ・農業体験農園（産業振興課）
 - ・学校農園の状況
 - ・援農ボランティア（産業振興課）
 - ・各種事業・イベントの実施状況（産業振興課）

(2) 農業を取り巻く動向の分析（食料・農業・農村基本計画、東京都農業関連計画等）

国の農業振興に係る動向、農業を取り巻く流通、食育、観光等の動向について把握し、西東京市の施策との整合及び西東京市の独自性を確認する。市内農業に関する基礎的資料として整理し、計画策定の参考、推進委員会での資料として使用する。

項目	内容
目的	・国（農林水産省）、東京都の施策方向について確認する。 ・特に、都市農業の振興に係る施策方向、生産緑地指定解除に向けた取り組みについての整理
収集する情報	・食料・農業・農村基本計画 ・東京都農業振興プラン ・都市農業振興基本計画 ・都市農業振興基本法 ・農業経営強化基盤法 ・農業振興、都市農村交流、食育等に係る文献、ウェブサイト など

(3) 西東京市における関連計画の把握

関連計画から、市における農業の位置付け、他分野との連携の可能性を把握する。関連する計画を基礎的資料として整理し、計画策定の参考、推進委員会での資料として使用する。

項目	内容
目的	・西東京市における農業の上位計画から農業の位置付けを確認 ・西東京市の各種計画から農業と他分野との連携の可能性を確認
収集する情報	(全般) ・西東京市総合計画 ・西東京市まち・ひと・しごと創生総合戦略 (環境) ・地球温暖化対策地域推進計画 ・環境基本計画 ・みどりの基本計画 (都市整備) ・都市マスタープラン ・人にやさしいまちづくり推進計画 ・住宅マスタープラン (産業) ・産業振興マスタープラン (健康福祉) ・食育推進計画 (児童青少年) ・子育て・子育てワイワイプラン ・次世代育成支援行動計画 (文化スポーツ) ・文化芸術振興計画 ・スポーツ振興計画 (その他) ・男女平等参画推進計画 ・地域防災計画 他

5 第2次西東京市農業振興計画の進捗状況の検証・評価

(1) 庁内関係部署調査

調査にあたり、関係部署への意見照会を行う。できるだけ多くの部署に意見照会を実施し、現在の農業についての位置付けについての意見照会、各分野での農業施策との連携可能性、税制度や都市緑化等の課題に対しての意見照会を行う。

【調書内容案】

番号	部署名	主な内容(案)
1	企画政策課	農業施策全般に係る総合計画での位置付け
2	秘書広報課	農業振興・生産者・農業関係イベント等の情報発信に係る課題について
3	情報推進課	農地の情報管理について
4	危機管理室	「災害協力農地」に係る課題・活用について
5	健康課	農業施策と食育施策の関連について
6	資産税課	農地(畑)の固定資産税の課税に係る課題について
7	生活福祉課	農業者の生活支援等について
8	高齢者支援課	高齢者事業における農業との連携
9	障害福祉課	障害者の農業体験等について
10	子育て支援課	「子育て環境」における農地の重要性
11	児童青少年課	子どもの農業体験等
12	保育課	園児の農業体験等
13	文化振興課	文化行政・施策との連携について
14	スポーツ振興課	スポーツイベントとの連携
15	協働コミュニティ課	消費者事業との連携について
16	みどり公園課	緑化事業と農地保全について
17	環境保全課	環境保全と農地との関係について
18	ごみ減量推進課	農地への不法投棄対策について
19	都市計画課	生産緑地指定・解除等について
20	用地課	公共事業用地としての農地の取得について
21	道路建設課	道路整備計画における農地の取り扱いについて
22	道路管理課	道路管理上の農地の影響・問題点について
23	教育企画課	教育施策全体における農業との連携
24	学校運営課	学校給食の食材調達における市内産農産物の活用について
25	教育指導課	農業体験学習の重要性について
26	教育支援課	特別支援教育等での農業との連携について
27	社会教育課	社会教育・生涯学習における農業との連携
28	公民館	公民館事業としての農業との連携について
29	図書館	地域の農業に関する資料収集、整理、保存について

(2) 関連団体調査

特に、事業連携の可能性がある事業者に対してアンケート調査を実施し、西東京市の農業の現状や課題を把握し、今後の進むべき方向性について意見を得ること、現在各事業者が進めている農業振興等の取組について把握することを目的とする。

なお、前回行った団体の他に、まちづくり・商業団体や小売・飲食事業者といった団体についても追加のアンケートを行う。

【調査対象】

項目	対象案
農業者 ・農業関係者	・田無農友会 ・田無緑化組合 ・JA東京みらい保谷地区そ菜出荷組合 ・西東京梨生産組合 ・JA東京みらい保谷地区施設部会 ・JA東京みらい西東京地区青壮年部 ・JA東京みらい西東京地区田無青壮年部 ・JA東京みらい西東京地区女性部 ・JA東京みらい西東京地区田無女性部 ・JA東京みらい保谷地区花卉生産者 ・JA東京みらい保谷直売会 ・JA東京みらい田無直売会 ・農業体験農園運営者 ・農のアトリエ「蔵の里」園主 ・学校農園協力者 ・田無グリーン倶楽部 ・丸正出荷グループ ・学校給食へ出荷を行う農業者 ・認定農業者連絡会 ・市民農園への土地提供者 など
まちづくり団体	・西東京市社会福祉協議会 ・西東京市ボランティア、市民活動センター など
飲食店	・めぐみちゃんメニュー認定店 など
商業団体 など	・西東京商工会 ・株式会社いなげや など

【調査概要】

項目	内容
対象	※上記参照
方法	・アンケート調査 分析後、必要に応じてヒアリングを実施
調査項目	・西東京市農業の現状について ・西東京市の施策についての評価、要望 (事業者のみ追加) ・西東京市の農業者との事業連携の意欲について

(3) 市民アンケート

西東京市の都市農業の振興にあたり、消費者の視点として市民の意見や意向を把握することが重要であることから、アンケート調査を行い、市内の都市農業の認知度や保全・振興の在り方、今後の目指すべき方向性等を把握する。また、都市農業と触れ合う機会は多種多様であるとともに、将来的な多様な担い手を想定していくために、農業・農地への関わり方等に関するニーズも併せて把握する。

【調査概要】

項目	内容
目的	・農産物の購入方法、市内産農産物の購入実態、農地を近隣に持つ市民としての意見、農業振興上の課題等の把握。
調査対象	・市民 1,000 名 ※20 歳以上の市民無作為抽出による。ただし、町別人口比率かつ年齢別に抽出。
配布回収方法	・郵送配布・郵送回収
回収目標	・回収率 50%（※前回回収率 56.9%）

【調査内容案】

項目	内容
1 【属性】	問 1：年齢 問 2：性別 問 3：職業 問 4：家族構成 問 5：住まいの形態 問 6：居住地 問 7：西東京市への居住年数
2 【農畜産物の消費】	問 8：日頃、農畜産物を購入する場所 問 9：農畜産物を買う際に気にしている点 問 10：市内産農産物を購入する理由 問 11：市内産農産物の購入場所 問 12：農産物直売所（庭先販売）を利用する理由 問 13：市内の農産物直売所（庭先販売）を利用しない理由
3 【西東京市の農業・農地の役割】	問 14：西東京市内の農業や農地についてのイメージ 問 15：西東京市産の農産物、西東京市の農業の状況についての理解 問 16：農業・農地が持つ役割で、今後期待すること
4 【農とのふれあい】	問 17：農業体験など、農とのふれあいの経験 問 18：市民農園や農業体験農園の利用意向 問 19：農業とのふれあいイベントへの参加意向 問 20：アルバイトやボランティアでの農業や農作業の手伝いへの興味
5 【事業評価】	問 21：これまでの農業施策の認知、評価

(4) 農業者アンケート

農業者の営農状況やこれからの土地の活用方針を把握するとともに、国・都・西東京市における都市農業の施策・取組への評価・検証、また要望等を把握し、これまでの農業施策に関する課題を抽出し、本計画における方向性を打ち出す。また、アンケート調査に加え、各地域において先導する農業者に対してヒアリング調査を行い、課題の掘り下げや今後の施策の展開の可能性等を把握し、計画に反映してする。

【調査概要】

項目	内容
目的	・農業者の営農の状況、今後の営農意向、課題等の把握
調査対象	・農家 235 票（※前回農業委員会委員選挙人名簿登載者 280 名）
配布回収方法	（配布・回収方法は、要検討）
回収目標	・回収率 80%（※前回回収率 71.4%）

【調査内容案】

項目	内容
1 【属性】	問 1：年齢 問 2：性別 問 3：家族構成 問 4：後継者の状況 問 5：居住地
2 【農業経営の現状】	問 6：営農種類 問 7：過去 5 年間程度での変化 問 8：農業による収入（出荷・販売や体験による収入）の過去 5 年間程度での変化 問 9：経営形態 問 10：年間の農業所得の過去 5 年間程度での変化 問 11：今後の営農意向 問 12：農業収入を安定させるために今後取り組んでいきたいこと
3【事業評価】	問 13：これまでの農業施策の認知、評価
4【支援策】	問 14：市内産農産物キャラクターの活用について 問 15：農業者への支援の対象についての考え 問 16：今後の農業者に係る支援について
5【農産物直売所（庭先販売等）】	問 17：今後の直売所（庭先販売等）のあり方等に関する考え
6【学校給食】	問 18：学校給食での地場農産物利用についての考え
7【量販店や小売店への販売、契約販売等】	問 19：量販店や小売店への販売、契約販売等についての状況
8【農業の担い手】	問 20：認定農業者制度について 問 21：農作業の繁忙期等の人員確保について 問 22：援農ボランティアの受け入れについて
9【農地の状況】	問 23：耕作農地規模 問 24：今後の農地利用の意向 問 25：農地保全・活用の課題
10【生産緑地】	問 26：保有の有無 問 27：特定生産緑地の意向 問 28：生産緑地内の施設の意向 問 29：生産緑地の維持に必要な施策 問 30：指定、再指定の意向

11【農業を通じた市民等との交流】	問 31：農業体験や食育のイベントなど市民との交流の取組状況 問 32：農業や農地が持つ役割について 問 33：自由意見
-------------------	--